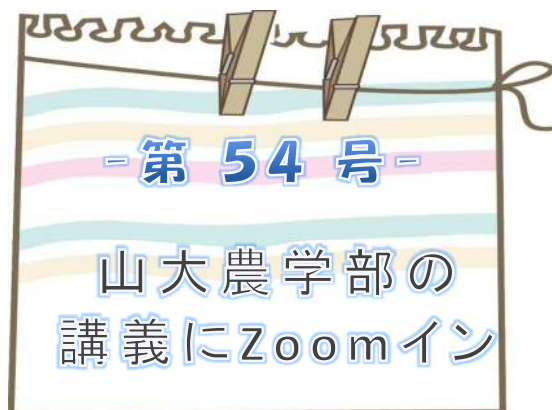


# もがみがわ 情報局



令和2年7月20日に、山形大学農学部エコサイエンスコース2年生を対象にした「キャリア形成論」の一コマ90分の授業で、本区職員が本学部を訪れ講義をして来ました。

「キャリア形成論」とは、学生が実際に現場で仕事を行っている人たちの話から、農業、自然環境、歴史文化に触れ、卒業後の進路について具体的に考えてもらうために行われている講義のようです。



現在、コロナ禍にある中で、講義は教室では行わず、Zoomを用いて実施しておりました。Zoomは、パソコンやスマートフォンを使って、セミナーやミーティングをオンラインで開催するために開発されたアプリです。

今回も、本アプリを用いて、研究室の一角から講義を配信しました。

講義は、「農業と改良区の係り」と題し、最上川土地改良区の概要から始まり、本区紹介動画を流した後に、パワーポイントを用いて本区の歴史、維持管理方法や今後の管理等についてお話しさせて頂きました。実際の講義では、担当毎に職員が交代して行い、各人、緊張しながらも準備した資料に沿って無事に終えることができたようでした。

